

5101  
 第四三番

永久  
 保存期限  
 決裁指定  
 閣  
 執行指定

主務局長  
 受領 昭和五年十二月三十一日  
 提出 昭和六年四月二十二日  
 受領 大正 年 四月二十二日  
 了結 大正 年 六月十三日  
 (裁決)行決後  
 覽回

大臣  
 次官  
 政務次官  
 主務局長  
 高級副官  
 河村  
 主務副官  
 主務課員  
 書記官  
 審案  
 筆記者

八八式輕爆擊機準制式制定件

陸軍省  
 陸軍航空本部  
 起元應(課)名  
 陸軍航空本部

政務次官  
 回付  
 決裁前運帶  
 課名  
 銃  
 軍  
 兵  
 務  
 決行(決裁)後  
 回覽課名

陸軍

5101  
 40  
 40  
 40



審  
査  
者

1015

長  
新  
下

ラ  
ウ  
ク

岩

林

線



回函送付アリニ付  
第一案決り奉申  
二交

陸善

通牒

副官ヨリ陸軍航空本部長へ

首題ノ件昭和五年十二月二十六日附航秘第二〇一  
號上申ノ通準制式トシテ可被定ニ付該構造  
要領六三部調製差出サレ度

陸軍第一七四七號 昭和六年四月廿三日

右構造要領差出アリタル上左案決行セラレ度

件名 一同 右

副官ヨリ別紙配賦箇所へ

首題ノ件別紙構造要領ノ通準制式トシテ制定セ

陸軍省  
101

ラレタルニ付配賦目録ノ通送付ス

二〇四〇

昭和六年五月九日

昭和六年六月九日

陸軍





1020

保存期限  
 永入  
 決裁指定  
 決行指定

大臣 委		件名 八八式偵察機ヲ輕爆擊機ニ使用ノ件		受領 番號 陸軍省 密第七三七	政務次官 次官	
主務局長 次官		主務局長 高級副官		陸軍省 密第七三七	陸軍	
參與官		書記官				起元應(課)名 陸軍航空本部
審察 筆記者		審察 筆記者				
大官房 了結 昭和 年 月	大臣 受領 昭和 年 月	主務局長 提出 昭和 年 月	主務局長 受領 昭和五年十一月十七日	審判 秘密 第二七二		
決行後 同覽		決行後 同覽		連帶		
局長		局長		局長		
長課		長課		長課		

政務次官  
 回付  
 決裁前  
 連帶  
 課名  
 決行(決裁)後  
 同覽  
 課名

陸軍部

照會

次官 参謀次長

別紙陸軍航空本部長、上申ニ基キ八八式偵察機ヲ輕爆撃機トシテ準制式制定致度ニ付意見承知致度

陸軍部 八二號

昭和六年参月拾四日

備考 参謀本部別紙、航空本部長上由一寫トス



航秘第二〇一號

八八式偵察機ヲ輕爆機ニ使用ノ件上申

昭和五年十二月廿六日

陸軍航空本部長

古谷

陸軍大臣 宇垣一成 殿

現時暫定的ニ採用中ノ八七式輕爆機ハ從來實用ノ結果其性能十分  
 ナラサルモノアリシノミナラス本機ハ今日既ニ舊式ニ屬スルニ至リ  
 シテ以テ此際之力新調ヲ中止シ八八式偵察機ノ一部ヲ改造シ準制式  
 トシテ一時使用スルヲ有利ト認ムルニ付別紙構造要領(二部)及審  
 査經過ノ概要相添へ上申ス

陸軍大臣 宇垣一成 殿  
 昭和五年十二月廿六日  
 陸軍航空本部長 古谷

陸軍

七三七七  
 昭和五年十二月廿六日  
 陸軍大臣 宇垣一成 殿

1023

昭和五年  
参謀部  
第七三七  
其

参謀本部  
参密第一二五號第二

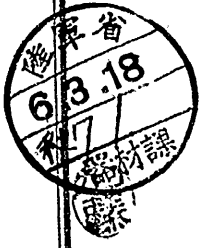
八八式偵察機ヲ輕爆撃機ニ使用ノ件回答

昭和六年三月十七日

参謀次長 二宮 治

陸軍次官 杉 山 元 殿

首題ノ件ニ付参月拾四日附陸密第八二號照會ノ趣異存ナシ



陸軍

## 輕爆擊機審査ニ關スル經過ノ概要

一、大正十五年第一次輕爆擊機審査ノ際制式トシテ採用スヘキ優良機ヲ民間試作機中ニ求ムルコト能ハサリシ結果已ヲ得スハ七式輕爆擊機ヲ暫定的ニ整備シ以テ焦眉ノ急ニ應スルコトニ定メラレタルモ元來本機ハ當時ノ要求諸元ヲ充足セシモノニアラサリシヲ以テ當部ニ於テハ更ニ新機ヲ設計シ之カ試作ヲ陸軍造兵廠ニ依託セリ然ルニ昭和三年八八式偵察機現出スルニ及<sup>レ</sup>之ヲ改造シテ輕爆擊機ニ利用スルノ研究モ亦大ニ價值アルモノト認メタルヲ以テ之カ實行ニ着手シ兩者ヲ比較研究スルコトトセリ

二、陸軍造兵廠ニ依託セル試製輕爆擊機ハ金屬製ニシテ昭和四年八月完成セシヲ以テ之ヲ審査シタル結果八七式輕爆擊機ニ比スレハ諸般ノ成績機不可ナルモノアルモ視界、射界共ニ不充

分ニシテ防禦力薄弱ナルヲ免レサルノミナラス爆撃専用機トシテハ尙不備ノ點アリ加フルニ價格相當ニ高キヲ以テ現時直ニ之ヲ制式トシテ採用シ得サルノミナラス暫定的ニ使用スルコトモ機宜ニ適セサルモノト認ム

三、八八式偵察機ヲ改造セルモノハ八七式輕爆撃機ニ比スレハ搭載シ得ル爆弾最大量ニ於テハ稍々劣ルカ如キモ其ノ他ノ諸性能ヲ綜合セハ機体後者ニ優ルノミナラス之カ取扱並補給上有利ナルモノアリ然レトモ爆撃専用機トシテハ尙要求諸元ヲ充足セサルモノアルヲ以テ將來時勢ニ適應スヘキ優秀ナル輕爆撃機ノ研究ヲ續行シ其ノ現出スル迄一時之ヲ使用スルヲ適當ト認ム

閱

1026



航甲第一三〇號

七三七七

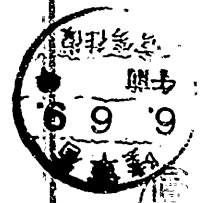
八八式輕機銃構造要領送付ノ件通牒

昭和六年六月六日

陸軍航空本部副官 和田定續

陸軍省副官 原 常 成 殿

四月二十三日陸普第一七四七號指示ニヨル首題ノ構造要領六三通別紙ノ通送付ス



陸軍